

デング熱、ジカ熱などの感染症を媒介します

蚊の発生を 防ごう



空き缶・空きビン



防水シート

週に1度
蚊が卵を産むたまり水をなくすことで
蚊の発生を抑えられます。
地域全体で取り組むことが大切です。



雨ざらしの用具



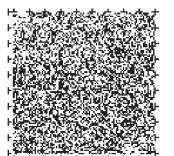
植木鉢の受け皿



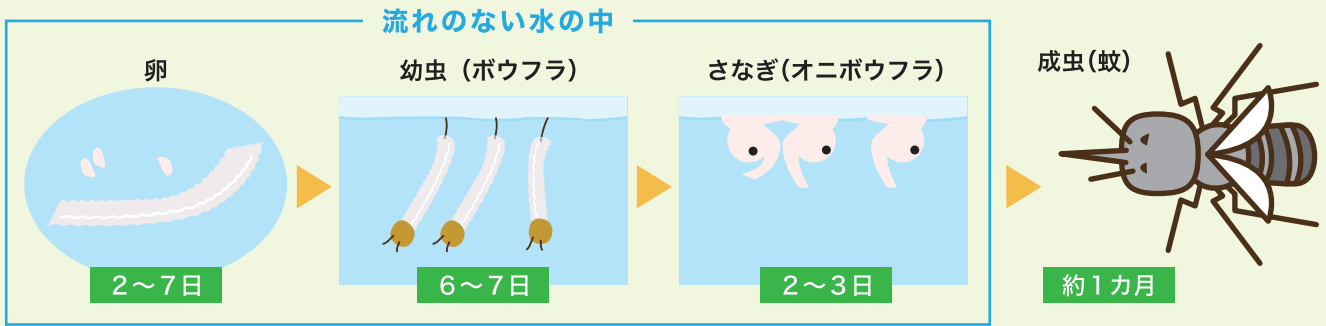
古タイヤ

相談
窓口

世田谷保健所生活保健課生活環境衛生
TEL.03-5432-2903 FAX.03-5432-3054



ヒトスジシマカの一生



夏場は条件が良ければ、卵から12日くらいで成虫になります。

成虫対策

蚊に刺されないためには

- ▶蚊の多い場所に行く時は、長そで、長ズボンを着用しましょう。
- ▶皮膚が露出する部分には、虫よけ剤を使用しましょう（使用上の注意に従い、適切に使用してください）。
- ▶殺虫剤を使った成虫の駆除は、一時的な効果しかありません。環境への影響を考慮して、使いすぎに注意しましょう。

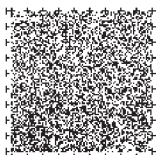
防除対策



定期的に剪定、草刈りをし、風通しをよくしましょう。



扉の開閉はなるべく少なくし、網戸の破れ等は補修しましょう。



蚊の種類

ヒトスジシマカ

見た目の特徴

体色は黒色で、背中に一本の白縦筋と足の関節に白斑を持つ。

発生源

屋外に置かれた植木鉢の皿、空きビン、古タイヤなどのたまり水

活動時期と吸血活動

昼間に吸血する。やぶや草むらに生息し、待ち伏せて吸血する。活動範囲は、半径100m～150m。卵で越冬する。

媒介する感染症

デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、ウエストナイル熱など



アカイエカ

見た目の特徴

淡赤褐色

発生源

下水溝、雨水ます、排水溝など

活動時期と吸血活動

夜間に吸血する（夜寝ている時に耳元でぷーんと音がしたらアカイエカ）。

活動範囲は、数100m～数kmと広範囲。

成虫で越冬する。

媒介する感染症

ウエストナイル熱など

